

令和4年度3学期始業式 式 辞

皆さん、新年明けましておめでとうございます。学校長の川崎芳徳です。

令和5年、卯年、西暦2023年がスタートしました。本日、元気な皆さんと再会できましたこと、大変嬉しく思っています。本年もどうぞよろしくお願いします。

さて、どんな冬休みを過ごされましたか。有意義な17日間だったでしょうか。年の初めに、どんな一年にしていくか、そして、どんな人生を歩んでいくか、是非、ビジョン・未来像を描いてください。自らが描いた方向へ、全細胞、エネルギーは向かい、そこに到達するのです。今朝、皆さんは、須磨友が丘高校を目指して家を出発されたので、須磨友が丘高校に無事到着したのです。それも、決められた時間内に到着しているのです。限りある人生の時間内に、目指すところへ到達できるよう、途中で迷子にならないよう、ビジョン・未来像を描いてください。

3年生の皆さん、いよいよ4日後が大学入学共通テストですね。特別な緊張は不要です。時間、乗り物、ルート、試験場を再確認して、忘れ物もなく家を出発…無事、会場入り…さっ！深呼吸をして集中…自分の持てる力をしっかりと答案用紙に反映できた！…こんな「メンタルリハーサル」を行って、本番に臨んでください。必ず、努力は報われます。ちなみに、3月1日の卒業式までは、ちょうど50日です。

2年生の皆さんは、7日後から修学旅行です。生涯の良き思い出となるよう、皆で協力して準備してください。そして、3ヶ月後には最高学年となり、成人である18歳も目前です。選挙権はもちろん、裁判員に選ばれることもあります。社会的な責任を負った主権者となるというわけです。飛躍的に成長する一年としてください。

1年生の皆さんは、2年生になり、240名の後輩が入ってきます。本校の中核、総合学科ならではの学びも本格化するとともに、部活動などでも中心的な存在となってきます。充実の高校生活を創り上げてください。

皆が確実に向上するためには…2学期の終業式でもお話ししました…「霧の中を行けば覚えざるに衣湿る」…「環境」を整えておくことが重要でしたね。

「環境」、その場の「空気」、「雰囲気」、「その“場のレベル”」を高く維持していくことが大切です…どんな環境下に身を置くかが、皆さんが向上していけるか否かを大きく左右するのです。そのためには、まずは一人一人が、自らの「心」を整えることが大切です。乱れた行動、荒々しいことば、雑でマイナスの否定的なことばかりを発する…これらは、自らの「心」を乱し、そして場の「空気」を乱し、さらには、常に向上していこうとする、この世の大きな流れに逆行していることに気付いてください。そのような環境下では、決して望む結果を手にすることはできないでしょう。

日頃、どのようなことばを発しているか。そのことばに人が集まっているか、人が離れているか…ことばは“人格”を形成し、人格は“運命”を支配します。

もし、例えばクラスの中で、また部活動の中で、「環境」「空気」「雰囲気」「場のレベル」を乱し、低下させるようなことばや行動が発生されたならば、周囲の“ムードメーカー”が、速やかに修復して、望ましい「環境」を維持・継続させてください。これができ

るのが、友が丘の底力、ポテンシャルであると、私は確信しています。

では、一人一人が、「心」を整えておくためにはどうすればよいのでしょうか…何か、生活の中で、意識的な取組で、どのようなことでもいいです、自らと向き合い「心」の安定を図ることのできる“ルーティン”を見つけて、継続してください…規則的な食事や運動、瞑想・マインドフルネス、部屋や机の掃除、履き物を揃える、身だしなみを整える、常にポジティブな言葉を唱える、憧れの選手やダンサーの動画を見ながら「志」を高く維持する、心に響く本を繰り返し読む、好きな音楽を聴く、定期的に尊敬する中学時代の恩師と話す、仏壇に手を合わせ、またお墓参りをして、亡き大切な人と語り合う…こういった物理的なことが、目には見えない、「心」を確実に整えます。日々の生活の中で、自身で何か見つけて、1つでも2つでも実践・継続してください。

「心」が整った一人一人が集い、それが700人を超える大集団、須磨友が丘高校となれば、あらゆることを実現できる素晴らしい「環境」が生まれます。その点では、友が丘は、既に、巨大なエネルギー体であり、非常に高いレベルでの「環境」維持ができています。その結果、一人一人の進路実現、日本チャンピオン輩出、全国大会出場、近畿大会出場、県大会出場、県知事賞受賞などなどの数多い受賞、そして何より、最も大切な、皆さんの、誰からも好かれる人柄、人格、そして人間力という形となって現れていると思っています。

「心」「気持ち」「空気」「雰囲気」「場のレベル」などなど…これら、決して目には見えないものです。しかし、実は、世の中の多くのことが、これら目には見えないことで左右、時には支配されているということも深く理解して、皆で、ますますハイレベルな「環境」構築に努めてください。

「環境」で人は成長する。そして、その「環境」をつくっているのは…ほかでもない、一人一人であるということを忘れないでください。

それでは、うさぎ年、皆さんにとって、素晴らしい飛躍の年、そして、アメリカ、バスケットボール界が生んだスーパースター、ジョン・ロバート・ウッデン氏のことば…2学期終業式でもお話ししましたね…「なり得る最高の自分になるためにベストを尽くした」と自覚し満足することによって、心の平和を得ることのできる一年となりますことを、心より祈念し、令和4年度第3学期、38回生には最後の始業式の式辞とします。

心と体の健康にだけは気をつけて、さらに楽しい須磨友が丘高校にしましょう♪

令和5年1月10日

兵庫県立須磨友が丘高等学校長 川崎 芳徳